

## 2016年度三浦外洋セーリングクラブ 基金総会・通常総会議事録

開催日：2017年5月16日（火）19：00～19：43

場所： 虎ノ門 第二オカモトヤビル3階会議室

1. 通常総会に先立ち基金総会が開催され、外山基金会長が議長を務めた。
2. 議事  
議長より当年度は266千円の収入が計上され、支出はなく、次期繰越9,603千円となったこと、昨年の総会で基金役員のうち庄野委員から黒岩委員になったことが訂正され、本年度は捜索救助ワーキンググループから答申のあった捜索救助の要請を何を判断基準として行うかにつき協議していく予定である旨が説明され、特段の異議もなく承認可決された。
3. 続いて通常総会に移行し、尾山会長より開会の挨拶がなされた。
4. 開会にあたり、会則26条に従い、丹羽理事より正会員総数267名のうち5分の1以上である54名以上の定足数が必要であるところ、委任状提出78名、本日出席者19名の計97名により、本総会は適切に成立し定足数を満たす旨報告があった。
5. 会則25条に基づき、尾山会長が議長に就任した。
6. 書記として庄野氏、議事録署名人として才藤氏並びに三輪氏を選出した。

### 7. 議事

#### 第1号議案 2016年度事業報告及び決算報告の件 第1号議案に関する監査報告

- ◇ 2016年度決算報告として、2016年度三浦外洋セーリングクラブ一般会計決算書に基づき関根事務局長より、三浦OSC一般会計・収入合計2,092千円、支出合計1,735千円、収支差額357千円の黒字となり、JSAF関係・基金の収入合計2,156千円、支出合計2,156千円、収支差額は0円となり、次期繰越金は7,781千円となったことが報告された。
- ◇ 2016年度事業報告として、総会議案書に基づき丹羽理事より、①会員数の推移、②各委員会活動として総務委員会、レース委員会、ルール委員会、計測委員会、安全委員会、フリート、事務局、について説明がなされた。
- ◇ 次いで藤田監事より、監査を藤田監事並びに望月監事にて実施したところ、本決算書並びに各事業報告はいずれも正確かつ適正に処理されている旨を報告した。
- ◇ 第1号議案は全会一致で原案通り承認可決された。

#### 第2号議案 2017年度事業計画及び予算承認の件

- ◇ 2017年度事業計画につき、総会議案書に基づき丹羽理事より、総務委員会、レース委員会、ルール委員会、安全委員会、計測委員会、通信委員会、フリート、事務局、に

つき説明がなされた。

- ◇ 2017年度予算につき、関根事務局長より説明がなされ、三浦 OSC 一般会計収入合計 2,045 千円、支出合計 2,135 千円、収支差額 89 千円の赤字となっているが、会員サービスに務めていくことが報告された。
- ◇ 議長より総会前の理事会の場に於いて、これまでの繰越金を考慮すると、会員サービスに務めていかなければならないところ、本予算案に加え、安全委員会予算として、安全性向上の目的で、進行年度の理事会で詳細を協議することを条件として、500 千円の特別予算枠を計上したい旨が諮られた。この特別予算枠を考慮すると、進行年度の収支差額は 531 千円の赤字になることが補足された。
- ◇ 第 2 号議案は一般会計・支出の部のうち安全委員会支出を 500 千円に修正した上で、承認可決された。

#### その他

- ◇ 議長より結びの挨拶が述べられ、JSAF 内の外洋団体としてのアピールをするため、表彰制度を活用していきたい旨が説明された。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後 7 時 43 分閉会を宣した。以上の決議及び議事の経過を明確にするため、議事録署名人は次に署名する。

2017年 月 日

議事録署名人

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_